

環境保全行動 報告提出書
自動車使用管理実施

2023 年 8 月 15 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所	〒 060-0061 札幌市中央区南1条西8丁目7番地の1
氏名	北央信用組合
(代表者名)	理事長 渡辺 欣也

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 第23条第3項 の規定により、環境保全行動自動車使用管理実施報告書を提出します。

報告期間	2022 年 4 月 1 日 ~ 2023 年 3 月 31 日					
事業の規模	従業員数	144	人	原油換算した	165.3	kl
	使用床面積	7929	m ²	燃料・熱・電気の合計量		
	事業所数	14	事業所	自動車使用台数	46	台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	403	エネルギー起源CO ₂ t-CO ₂	メタン t-CO ₂	N ₂ O t-CO ₂	HFC t-CO ₂
		非エネルギー起源CO ₂ t-CO ₂	PFC t-CO ₂	SF ₆ t-CO ₂	NF ₃ t-CO ₂	
報告書の担当部署	担当部署名 担当者氏名 電話/FAX 電子メールアドレス					
計画書提出根拠	条例第13条（環境保全行動計画）				<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第3項	
	条例第23条（自動車使用管理計画）				<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第2項	
計画期間	2022 年 4 月 1 日 ~ 2025 年 3 月 31 日					
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書	別添のとおり					
備考						

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2022年 4月 1日～ 2025年 3月 31日

【報告期間】

2022年 4月 1日～ 2023年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
電気使用量削減 (2021年度から2030年度までの10年間に おいて信用組合業界で定めた基準年度 2009年度比18%の削減計画に基づき、 2009年度実績値に1.2%削減に取り組む)	514	1.2	412	20							
	千kwh	%	千kwh	%	○						
		%		%							
		%		%							

- 注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。
 2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。
 ○：目標削減率を達成
 △：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成
 ×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
電気使用量削減 (2021年度から2030年度までの10年間に おいて信用組合業界で定めた基準年度 2009年度比18%の削減計画に基づき、 2009年度実績値に1.2%削減に取り組む)	○	